

広濟寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣濟寺

〒 933-0344 富山県高岡市笹川98 TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

http://kosaiji.net/

法座のご案内

三月二十一日(水) 午後二時より
春季彼岸会



今号の法語

風は見えないけれど
風のすがたは
なびく草の上に
見える

大江淳誠



内容・五月二十日(日)の初参式にお参りください
内・住職コラム
の・千夏のきときと日記
号・広濟寺探検隊! ~若者たちのお経練習~
今・四月二十二日(日)は広濟寺仏教婦人の集い

いよいよ平昌^{ピョンチャン}パラリンピックも閉会を迎えようとしています。先月のオリンピックピックも含めて、スケート・スキー・カーリング等々、テレビにくぎづけになつた方も少なくないのではないのでしょうか。

また競技のみならず、選手の皆さんの、決して順風満帆ではなかつた裏での苦労や努力などもメディアを通して伝えられました。私たちの目には見えませんが、選手たち一人ひとりに、表舞台に至るまでの物語があつたのでした。

風は見えないけれど、なびく草を見て、目には見えない風という存在に気づかされます。私たちの目に見えるものはごくわずか。けれどそこから、目には見えない大切なものがあることに気づいていける、そんな豊かな心で毎日を歩めたらいいですね。

5/20(日)の初参式にお参りください



五月二十日(日)午前
十時半より、広濟寺に
おいて初参式を行いま
す。

初参式とは、赤ちや
んの誕生をよろこび、
新たな「いのち」の出発
に当たつて、心の支えと
なつてくださる仏さま
にお参りさせていただ
くという儀式です。

新たな「いのち」の出
発点は、同時に親に
とつても、その「親」とし
て生きる新しい出発点
でもありました。

ぜひご家族そろつて

新しい「いのち」の始まりの仏
縁をよろこばせていただきま
しょう。

前回から三年ぶりとなる初
参式です。当時お参りくだ
さつたお子さん方も、今では
随分大きくなられました。月
参りに伺うと、その時もらつ
たお念珠を持つてお参りして
くれる子も。まさに仏の子と
なつておられるその姿が、仏さ
まのように尊く感じさせてい
ただいております。

今回もまた、恒例となつた
「願いの手紙」を企画していま
す。将来二十歳を迎えるお子
さんに向けて、ご家族の願い
を手紙にしていたきます。

その手紙はお寺の阿弥陀様の
もとにお供えし保管し、将来
その手紙を読み返す中で、皆
に願われた「いのち」であつたこ
とを振り返つていただくと縁
となればと考えております。



参加費はお子さま一人五〇
〇円です。ご家族の方は、仏
さまにお参りするため、お念
珠を忘れずにお持ちください
ね。

子どもたちの対象は小学生
までとしております。毎回賑
やかな中での初参式になつて
おりますので、門徒問わずど
なたでもご参加くださればと
思います。お申込み・お問い合
わせは広濟寺まで。

住職コラム

日ましに暖かくなつてまいり、
先日シルバーの皆さんにより
雪吊り・雪囲いが解かれたと
ころです。まもなく本堂前の
合掌などのやぐら系統の解体
が始まります。

病院を退院し、自坊でリハビ
リ等の最中ですが、お見舞と
励ましのおことばをいただき
まことに有難うございます。
未だ足腰が充分ではありません
んが、できるだけ早く皆さん
のお仏壇にお参りさせていた
だこうと頑張つております。

春たけなわの候となります
がのんびりもできないでしょう。
その節にはまたよろしくお願
い申し上げます。ご自愛專一
のほど切に念じ申し上げます。

合掌

千夏ちなつのきときと日記

やっと春の足音が聞こえてきましたね。

今年の冬と言えば、平昌オリンピック・パラリンピック、そして何と言ってもあの記録的大雪ですよ。

一月十二日の朝、目覚めてビックリ！一晩で腰の高さまで雪が積もっていました。何とか車庫までたどり着き、出勤のため雪よかしをすること一

時間。急いで出発し、市内の職場まで更に一時間かかりましたが、無事に職場に着くことができました。それは、寝



ている間にも道路の除雪をしてくださっている方々の「おかげさま」ということに気付きました。

そして改めてお寺の周りを眺めてみると、ご門徒の方々によって造られた合掌や雪囲い等によってお寺が守られて

いる「おかげさま」に頭が下がります。

この「おかげさま」は「お蔭（陰）様」とも書き、仏様や他人様のお蔭で生かされていることを自覚し、感謝する意味もあるそうです。自分ひとりでは生きていけない、「お蔭様」の気持ち忘れずに日々を過ごしていきたいです。

さて先ほど出てきました「雪よかし」。私は標準語だと思っ

「除雪」のことです。大学生の私でした。

時の関西かぶれ言葉もすっかりなくなり、富山弁がすっかり身に付いていることに、この雪の「お蔭様」で気付かされた

広濟寺探検隊！

若者たちのお経練習

三月のとある夜、お寺から若々しいお経の音が聞こえてきました。何かなと思っ

てみると…。青年たちがお経の練習をしています！実は毎年三月になると、隣村の下老子青年団がお経の練習に来ておられるのです。村の青年報恩講に向け、正信偈と阿弥陀経を練習します。何年か練習すれば、もうお坊さん顔負けの腕前

に？
下老子の方たちは、このよう



昨年の「3B体操」の様子



四月二十二日(日)は 広濟寺仏教婦人の集い

四月二十二日(日)午前十時半より、毎年恒例の広濟寺仏教婦人の集いを開催します。午前の部は、今年は趣向を変え、「手拭い帽子作り」を行います。日本手拭いを使って作る帽子作り。とっても簡単

に作れるので、皆で一緒に作ってみるようになりました。世界でたった一つの、オリジナルの素敵な帽子になりますよ。お昼ごはんをいただいた後は、お勤めをして、仏さまのお話をお聞きます。

会費は一三〇〇円(昼食込み)です。皆さまのご参加をお待ちしています！

二〇一八年

春季彼岸会会

三月二十一日(水)

午後二時より

法話 当寺 若院

蓮門会

四月八日(日)

午後三時より

場所 麻生谷 西光寺

広濟寺仏教婦人の集い

四月二十二日(日)

午前十一時より

会費 一三〇〇円
(昼食込み)

御講師

五位組 教願寺

岡西 有可 師

初参式

五月二十日(日)

午前十時半より

※詳細はお寺までご連絡
ください。

広濟寺仏教婦人会

毎月第四土曜日

午後七時半より

※四月は休会します

編集後記

今年は本当に近年まれにみる大雪でした。皆さん被害などはありませんでしたか？お寺は瓦が数枚欠けた程度で、大きな被害がなかったことに胸をなでおろしています。

そして住職コラムにありますように、無事住職が退院しお寺に帰ってきてくれました。実に五ヶ月間にわたる入院生活でしたが、一人で歩けるまでに回復し、家族一同本当にありがたく思っております。

現在、住職も戻ってきてくれたお寺はまた賑やかになりました。住職においては、入院中禁止されていたお酒も見事に復活。以前のような飲みっぷりにうれしくもあり悲しくもあり。ワイワイ言い合えるのも帰ってきてくれたからこそと感じる毎日です。